

第99期事業の ご報告

自 令和 7 年4月 1 日
至 令和 8 年3月31日

東京ベイ信用金庫

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに、第99期の事業内容および決算のご報告を行うに際し、平素より賜っております多大なるご支援、ご愛顧に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、令和7年度の国内経済を振り返りますと、まさに波乱の一年でございました。堅調な企業業績や生成AI関連銘柄への期待感から、日経平均株価が史上最高値を更新する場面があった一方、米国の関税政策や中東情勢の緊迫化といった外部要因に翻弄され、市場が大きく動揺する局面も見受けられました。国内金利においても、内外金利差や財政への懸念を背景に上昇基調を辿りましたが、インフレの勢いは衰えず、広範な品目での価格転嫁が続くなど、先行き不透明な状況が続きました。

こうした環境下において、当金庫は、時代の変化に即応し柔軟な発想を育む組織風土の醸成を目的に、昨年4月から制服を廃止し、ビジネスカジュアルを導入いたしました。本取組により、職員一人ひとりの主体性や意識の変化が促されるとともに、働きやすさの向上や職場の活性化にもつながっております。

また、地域社会の活性化に寄与すべく、営業地区内の10市区への寄附を継続したほか、当金庫の知名度向上を図るため、プロスポーツチームの冠協賛試合を開催するなど、地域との絆を深める活動に注力してまいりました。

なお、本店の建て替えにつきましては、昨年6月の地鎮祭を経て、建設工事は概ね順調に進捗しております。仮店舗での営業により、皆様にはご不便をおかけしておりますが、完工まで今しばらくご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度の業績につきましては、預金積金残高は前期末比159億円減少の5,685億円、貸出金残高は前期末比19億円増加の3,680億円となりました。収益面では、業務純益15億円、経常利益17億円、当期純利益13億円をそれぞれ計上いたしました。経営の健全性を示す自己資本比率は、前期比0.81ポイント上昇の12.46%となり、国内基準である4%を大きく上回る高い水準を維持しております。

令和6年度に始動した第7次中期経営計画「希望」は、いよいよ最終年度を迎えました。不透明な経営環境が続くなか、基本方針に掲げた「職員と金庫の進化」「収益力の強化」「環境変化への最適化」「活力ある地域の創造」「未来を見据えた店舗づくり」の5項目を着実に実践し、持続可能なビジネスモデルの確立を図る所存です。

令和10年度の創立100周年に向け、「東京ベイエリアの発展」という基本理念に立ち返り、パーパスである「この街が輝く原動力となる」の実現に邁進するとともに、お客様本位の業務運営を徹底し、地域金融機関としての使命を果たしてまいります。

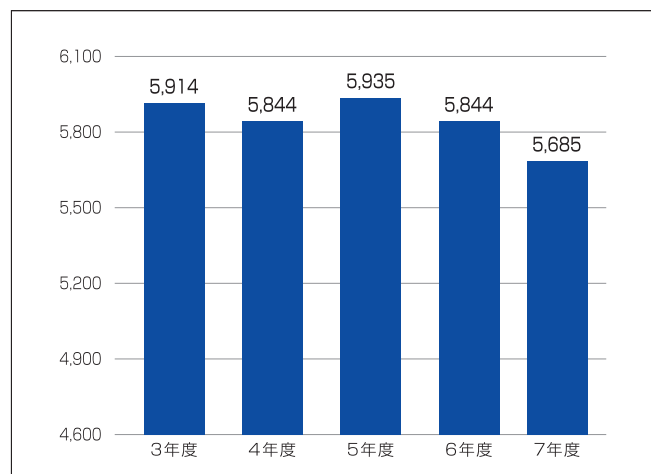
皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月

理事長 酒井正平

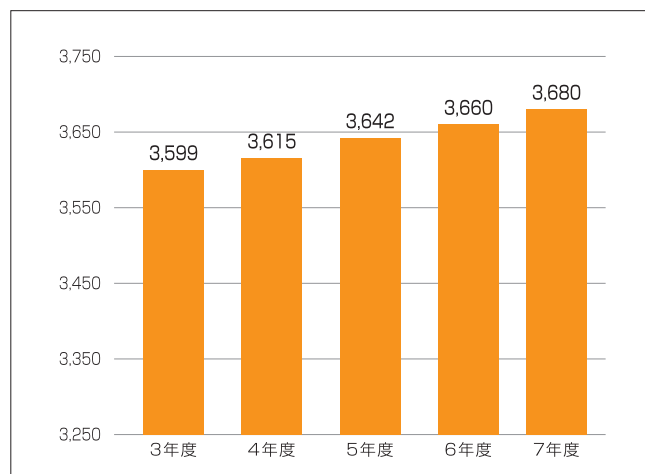
◆ 預金積金残高推移

(億円)

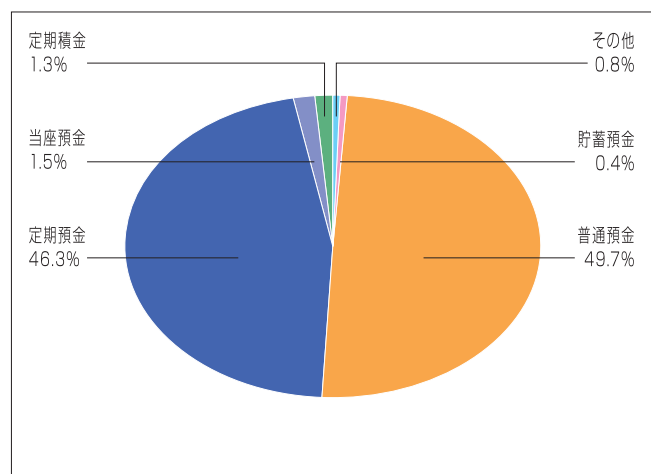


◆ 貸出金残高推移

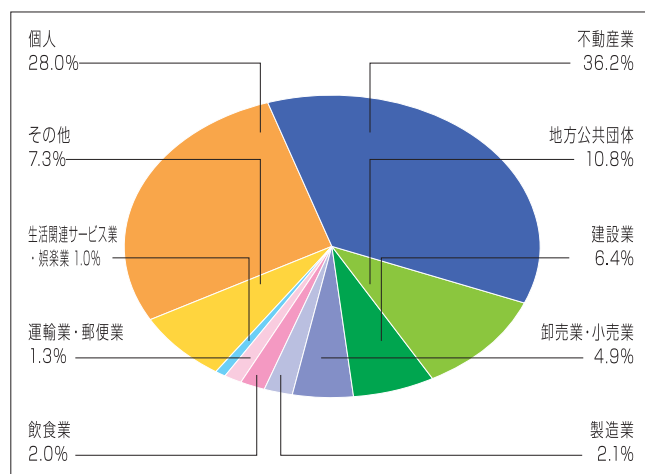
(億円)



◆ 預金積金科目別構成

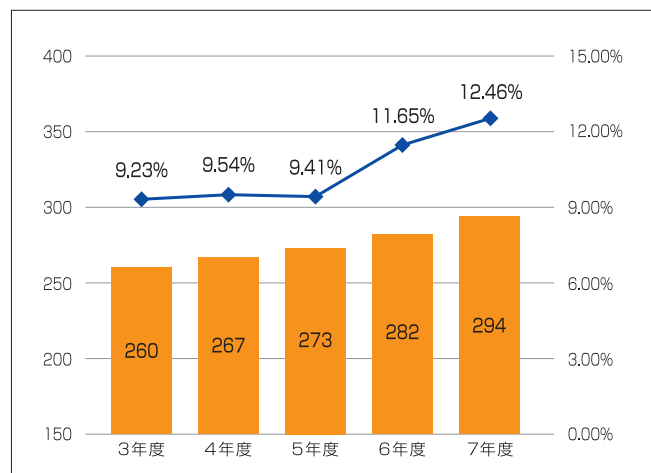


◆ 貸出金業種別構成



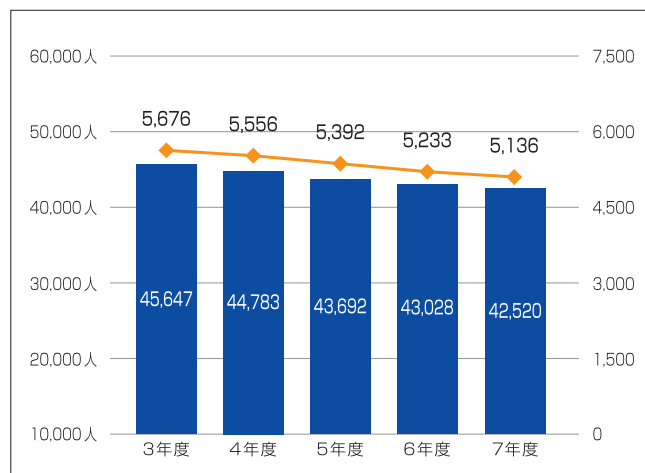
◆ 自己資本額、自己資本比率推移

(億円)



◆ 会員数、普通出資金推移

(百万円)



令和8年3月31日現在

[illegible]

科 目	金 額(百万円)
(負債 の 部)	
預 金 積 金	568,551
当 座 預 金	8,722
普 通 預 金	282,459
貯 蓄 預 金	2,374
通 知 預 金	181
定 期 預 金	263,134
定 期 積 金	7,521
そ の 他 の 預 金	4,157
借 用 金	1,828
借 入 金	1,828
そ の 他 の 負 債	2,225
未 決 済 為 替 借	179
未 払 費 用	629
給 付 補 填 備 金	10
未 払 法 人 税 等	432
前 受 収 益	75
払 戻 未 済 金	96
職 員 預 り 金	219
資 産 除 去 債 務	58
そ の 他 の 負 債	521
賞 与 引 当 金	155
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	95
睡 眠 預 金 払 戻 損 失 引 当 金	41
偶 発 損 失 引 当 金	144
再 評 価 に 係 る 繰 延 税 金 負 債	195
債 務 保 証	58
負 債 の 部 合 計	573,296
(純 資 産 の 部)	
出 資 金	12,436
普 通 出 資 金	5,136
そ の 他 の 出 資 金	7,300
資 本 剰 余 金	2,700
資 本 準 備 金	2,700
利 益 剰 余 金	14,285
利 益 準 備 金	3,303
そ の 他 利 益 剰 余 金	10,982
特 別 積 立 金	339
(店 舗 建 替 事 業 積 立 金)	(307)
(圧 縮 積 立 金)	(32)
当 期 未 処 分 剰 余 金	10,654
処 分 未 済 持 分	△ 62
会 員 勘 定 合 計	29,371
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 610
土 地 再 評 価 差 額 金	491
評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 119
純 資 産 の 部 合 計	29,240
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	602,536

注. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



第99期 損益計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

科 目		金 額 (千 円)	
経 常 収 益			9,871,539
資 金 運 用 収 益		8,724,335	
貸 出 金 利 息		6,874,419	
預 け 金 利 息		1,109,136	
コ ー ル ロ ー ン 利 息		35,532	
有 価 証 券 利 息 配 当 金		631,780	
そ の 他 の 受 入 利 息		73,466	
役 務 取 引 等 収 益		627,410	
受 入 為 替 手 数 料		257,490	
そ の 他 の 役 務 収 益		369,920	
そ の 他 業 務 収 益		39,627	
国 債 等 債 券 売 却 益		3,949	
そ の 他 の 業 務 収 益		35,678	
そ の 他 経 常 収 益		480,165	
貸 倒 引 当 金 戻 入 益		65,109	
償 却 債 権 取 立 益		58,315	
株 式 等 売 却 益		350,118	
そ の 他 の 経 常 収 益		6,622	
経 常 費 用			8,082,914
資 金 調 達 費 用		1,208,910	
預 金 利 息		1,188,385	
給 付 補 填 備 金 繰 入 額		10,469	
譲 渡 性 預 金 利 息		789	
借 用 金 利 息		7,553	
そ の 他 の 支 払 利 息		1,713	
役 務 取 引 等 費 用		1,133,831	
支 払 為 替 手 数 料		61,318	
そ の 他 の 役 務 費 用		1,072,513	
そ の 他 業 務 費 用		676,488	
国 債 等 債 券 売 却 損		670,825	
そ の 他 の 業 務 費 用		5,663	
経 費		4,876,801	
人 件 費		3,079,224	
物 件 費		1,605,094	
税 金		192,482	
そ の 他 経 常 費 用		186,882	
貸 出 金 償 却		6,221	
そ の 他 資 産 償 却		15,728	
そ の 他 の 経 常 費 用		164,932	
経 常 利 益			1,788,624
特 別 損 失			6,878
固 定 資 産 処 分 損		2,503	
そ の 他 の 特 別 損 失		4,375	
税 引 前 当 期 純 利 益			1,781,745
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		457,330	
法 人 税 等 調 整 額		△ 68,292	
法 人 税 等 合 計			389,037
当 期 純 利 益			1,392,708
繰 越 金 (当 期 首 残 高)			9,244,835
庄 縮 積 立 金 取 崩 額			567
店 舗 建 替 事 業 積 立 金 取 崩 額			4,375
当 期 未 処 分 剰 余 金			10,642,485

注．金額は千円未満を切り捨てて表示しております。



第99期 剰余金処分計算書

科 目	金 額 (円)
当 期 未 処 分 剰 余 金	10,642,485,780
剰 余 金 処 分 額	290,751,731
利 益 準 備 金	140,000,000
普 通 出 資 に 対 す る 配 当 金 (年1.0%)	50,751,731
創 立 1 0 0 周 年 記 念 事 業 積 立 金	100,000,000
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	10,351,734,049

令和8年6月

東京ベイ信用金庫

理 事 長	酒 井 正 平
常 務 理 事	三 井 一 弘
常 務 理 事	浅 沼 宏 行
常 勤 理 事	佐 藤 秀 史
常 勤 理 事	大 和 田 浩 明
常 勤 理 事	三 橋 幸 一
常 勤 理 事	鈴 木 雅 徳
理 事	村 岡 実
理 事	中 野 均

以上監査の結果、適法正確かつ相違ないことを認めます。

常 勤 監 事	白 崎 敏 孝
監 事	長 尾 由 彦
監 事	芦 田 眞 一 ※

※印は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。
なお、千葉第一監査法人の監査を受けております。

BAY 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。

そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取引業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員1人1人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

1. 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

そこで、総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続を経て選任されます。

- (1) 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- (2) 総代候補者選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- (3) 総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

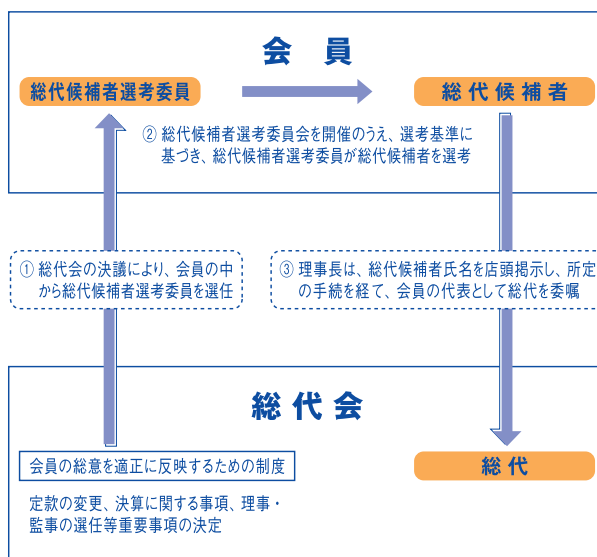
2. 総代候補者選考委員選考基準

- (1) 資格要件
 - ① 総代候補者選考委員は、当金庫の会員でなければならない。
 - ② 就任時点で満79歳未満の会員でなければならない。
- (2) 総代候補者選考委員の選考基準は次の通りとする。
 - ① 地域における信望が厚く、信用金庫の使命を十分理解していること。
 - ② 地域の事情に明るく、人格・識見とも優れていること。
 - ③ その他金庫が適格と認めたもの。

3. 総代候補者選考基準

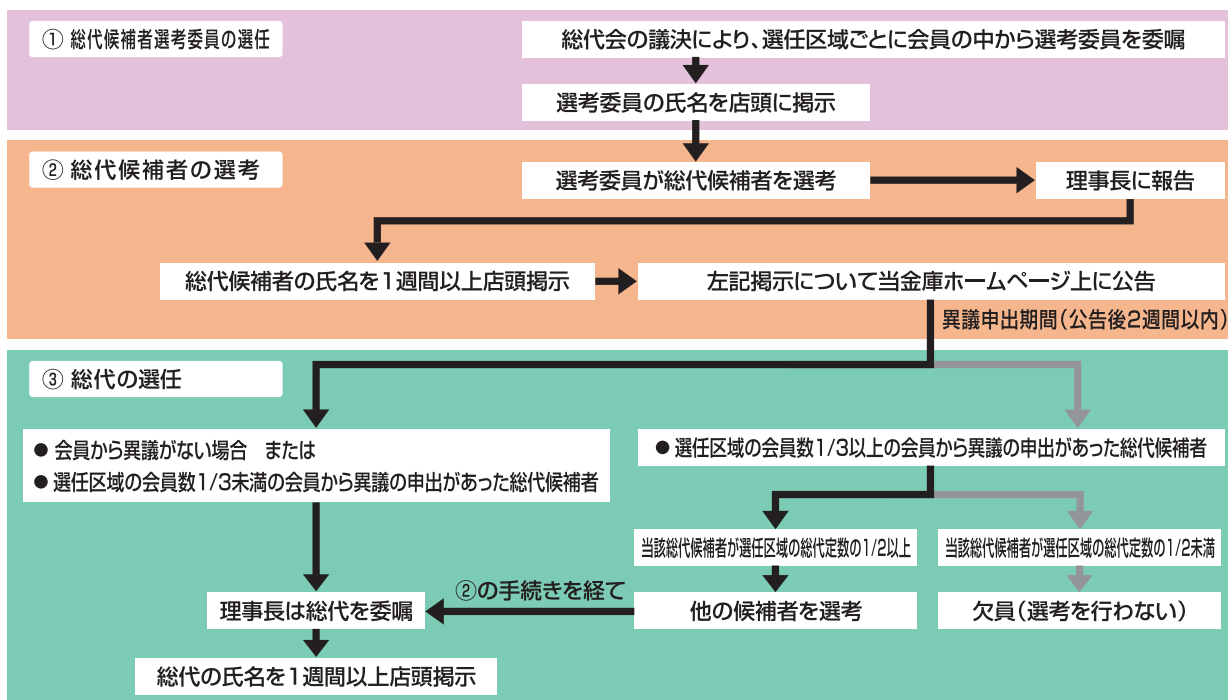
- (1) 資格要件
 - ① 総代候補者は、当金庫の会員でなければならない。
 - ② 就任時点で満80歳未満の会員でなければならない。
- (2) 総代候補者の選考基準は次の通りとする。
 - ① 総代としてふさわしい見識を有している人であること。
 - ② 良識をもって正しい判断ができる人であること。
 - ③ 地域における人望が厚く、総代としてふさわしい人であること。
 - ④ 地域での居住年数が長く、人縁関係が深い人であること。
 - ⑤ 行動力があり、積極的な人であること。
 - ⑥ 人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与できる人であること。
 - ⑦ 金庫理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する人であること。
- (3) 非常勤を含む当金庫役員は総代を兼務することができない。

総代会は、会員1人1人の意見を適正に反映するための開かれた制度です。



4. 総代が選任されるまでの手続について

地区を4区の選任区域に分け、会員数に応じて選任区域ごとに総代の定数を定める



総代会

令和 7 年 6 月 19 日 第 98 期通常総代会を市川グランドホテルにおいて開催し、下記の事項の報告ならびに議案を可決承認した。

〔報告事項〕

第 98 期業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

〔決議事項〕

- 第 1 号議案 剰余金処分案承認の件
- 第 2 号議案 定款の一部変更の件
- 第 3 号議案 定款第 15 条に基づく会員除名の件
- 第 4 号議案 会計監査人選任の件



登記事項

令和 8 年 4 月 8 日 出資総口数（102,733,441 口）および出資の総額（5,136,672,050 円）の変更登記

その他事項

- 令和 7 年 4 月 1 日 制服廃止およびビジネスカジュアルの導入
- 令和 7 年 4 月 26 日 プロラグビーチーム クボタスピアーズ船橋・東京ベイの冠協賛試合を開催（スピアーズえどりくフィールド）
- 令和 7 年 5 月 第 98 期総代決算報告会を開催（浦安・亀戸・柏）
- 令和 7 年 5 月 27 日 第 4 回総代ゴルフコンペを開催（大栄カントリー倶楽部）
- 令和 7 年 6 月 30 日 新本店建築にあたり地鎮祭を挙行
- 令和 7 年 7 月 21 日 プロ野球チーム 千葉ロッテマリーンズの冠協賛試合を開催（ZOZOマリンスタジアム）
- 令和 7 年 10 月 9 日 千葉財務事務所・千葉県警察本部・明治安田生命保険相互会社と協働し、「金融キャリア教育」を実施（千葉県立市川昂高等学校）
- 令和 7 年 10 月 21 日 「2025 しんきん食の商談会 in CHIBA」を県内 5 信金で共催（幕張メッセ国際会議場）
- 令和 7 年 11 月 お客様旅行「神話と歴史の島根鳥取を訪れる山陰2泊3日の旅」を実施
- 令和 7 年 11 月 19 日 松戸市の地域経済活性化に関する包括連携協定を締結
- 令和 7 年 12 月 9 日 第 5 回総代ゴルフコンペを開催（大栄カントリー倶楽部）
- 令和 8 年 1 月～3 月 地域社会の活力向上に貢献するため、営業店が所在する 8 市 2 区へ寄附を実施

お問い合わせ先：〒272-8603 千葉県市川市新田 4-9-2 東京ベイ信用金庫 総務部 ☎ 047(703)2111